

令和7年度 第3学年 授業改善推進プラン

台東区立忍岡小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法 指導体制の工夫
国語	・読み取った内容をもとに、考えを形成し表現すること ・習った漢字を正しく書いたり、読んだりすること	・叙述をもとに、自分の考えや想像したことを表現する力 ・既習の漢字を文や文章の中で使う力	・単元の始めに「読みのめあて」づくりをして、意欲的に話を読み進める。その際に、繰り返し出てくる言葉、登場人物の心情や行動に気付かせたり、叙述に着目させたりして考えをもたせるようにする。 ・文章を書くときには、習った漢字を必ず使う。国語辞典を活用し、語彙を増やすようにする。
算数	・正しく立式すること ・作った式の意味を説明すること	・問題の意味を理解し、正しく立式する力 ・自分の考えを図や式を用いて説明する力	・問題文から、わかること、求めることを必ず確認する。自力解決の時間をしっかりと確保する。 ・問題を具体物や図で考え、その結果を確かめたり、1人一台端末を利用して表現し伝え合ったりする活動を多く取り入れる。 ・数学的な見方・考え方を意識しためあてを児童が設定し、それを意識しながら児童一人一人が考え方を説明できるようにする。 ・集団検討場面で多様な考え方を取り上げ自分の考えを表現する場面を設定する。